つきなみ旅エクスカーションプログラム vol.10

江浦町祇園祭を解説付きで楽しもう！

つきなみ旅®

2025
7月19日(土)
12:00 スタート
受付開始
11:45－

大蛇山がまちを練り歩く江浦町祇園祭。
大蛇は、水の神、農耕の守護神ともされ、暑気払い、無病息災のお祭りとして数百年にわたり大切に受け継がれてきた郷土の神事。

参加費 1500円
・マルエ醤油株式会社からのお土産
田中羊羹本舗の「みかんゼリーソフト」付

集合場所 マルエ醤油株式会社
みやま市高田町江浦町189

催行者（協力） マルエ醤油株式会社

ご予約お問合せ
みやまブランディング推進委員会
〒835-0023
みやま市瀬高町小川5
（みやま市商工観光課）
TEL 0944-64-1523

プログラム
「江浦町祇園祭を解説付きで楽しもう！」
詳しくは裏面をご参照ください。

moon wave travel

つきなみ旅

大蛇山がまちを練り歩く江浦町祇園祭。
大蛇は、水の神、農耕の守護神ともされ、暑気払い、無病息災のお祭りとして数百年にわたり 大切に受け継がれてきた郷土の神事。

「江浦町祇園祭を解説付きで楽しもう！」

江浦町祇園祭は、高田町江浦町の淀姫神社境内の八劔神社に祀られている素戔嗚尊（スサノオノミコト）が、出雲の国の川のほとりで、大蛇（ヤマタノオロチ）を退治した話に由来して、祭神の魂を鎮め感謝を捧げて無病息災を願うお祭りです。
江戸時代初期、柳川藩の立花宗茂は教養も高く、京や大阪とのつながりも深かったため、祇園信仰が広まりました。大牟田市やみやま市高田町に残る 大蛇山祇園祭もその影響で始まったと言われています。江浦町祇園祭は、江浦町 の古町組、新町組、二ノ丸・吉原組の3つの大蛇山と、踊り手を乗せた田中組の踊り山が巡行します。今回は、地元の方にご案内いただきながら、江浦町祇園祭の歴史、二ノ丸・吉原組の大蛇山を見学します。大きく開いた口、燃え上がるような火を噴く演出、そして鳴り響く太鼓の音、その圧倒的な存在感を、ぜひその場で体感してお楽しみ下さい。

プログラム

11時45分　受付開始
12時00分　プログラム開始
　　淀姫神社に向けて出発
12時30分　淀姫神社にて
　　「みかんゼリーソフト」を堪能
　　二の丸・吉原組の大蛇山の見学
13時30分　マルエ醤油株式会社に到着
　　アンケート記入
14時00分　終了

みかんゼリーソフト

開催日　令和7年7月19日（土）
時間　12時スタート（受付開始11時45分より）
集合場所　マルエ醤油株式会社
開催場所　マルエ醤油株式会社
参加料金　1500円
定員　定員10名（最少催行1名）
お土産　マルエ醤油株式会社の商品
持参物　飲み物

くらし調う。みやま有明。

つきなみ旅連載コラムvol.10

蛇は、稲作発祥地である長江文明の神さま

2022年4月22日、熊本で開催されたアジア・太平洋水サミットにおいて、天皇陛下は基調講演で、水に関する民俗信仰という視点から次のようなお言葉を寄せられました。「人々の水への想い、感謝や畏れは、蛇や龍の形を取り、大陸から海を渡り、各地域を繋ぐ文化の一部となりました。」「蛇を通じた水の信仰は、海を越え日本の人々の心に大きな足跡を残しました。」すなわち、長江文明由来の稲作と蛇神信仰が、海を越え列島に伝承し日本文化の一部となったと述べられております。
稲作においては、あたりまえですが水の恵みと水害対策が両輪で上手く行かないと成り立ちません。古代より人々は災いを避け、恵みをいただけるよう八百万の神々へ祈りを捧げてきました。水の神、農耕の守護神である祇園祭の大蛇山は、稲作伝承の地である有明文化圏のDNAを象徴するお祭りではないでしょうか。

ブランディングアドバイザー
福井 隆
東京農工大学大学院客員教授
地域生存支援LLP代表
「地域で生きる、希望をつくる」事業化支援ファシリテーター

誇り高き地域の歴史と伝統

全国でここだけの！！伝統神事「大人形（おおにんぎょう）さん」ってどんなお祭り？？

みやま市は、古代より早くから拓かれた地で、大変多くの神社仏閣が現存し沢山のお祭りが今日も守られています。なかでも、瀬高町上庄の神事「大人形さん」は高さ2mほどもある大人形の股をくぐり、無病息災を祈るもので、奇祭中の奇祭と云われる大変珍しいお祭りです。一年の中で、股をくぐれるのはこの日を前後する一昼夜だけ!!

【大人形】瀬高町［上庄（祇園宮）八坂神社］――7月24日（正午）～25日（正午）

御鎮座900年を迎える下庄八幡神社の八朔祭（はっさくさい）！！

八朔祭は地域の五穀豊穣を願う神事で、かつては氏子たちが御輿を担いで瀬高駅そばの樋口八幡神社まで御神幸する賑やかな時代も。現代は、神事をはじめ、境内で様々な催しが開催されています。9月1日の夕方からは、灯明にそれぞれの名前や願い事を書き、拝殿でお祓いを受ける「願い千灯明」が行われ、夜の参道は幻想的な空間となります。

【八朔祭】瀬高町［下庄八幡神社］――――――8月31日・9月1日・9月2日